



コーエーテクモゲームス INFORMATION

2013年8月22日
株式会社コーエーテクモゲームス

『三國志曹操伝オンライン（仮）』 日本、韓国、中国、台湾、香港、マカオでの ネクソンとの独占的ライセンス契約を締結

株式会社コーエーテクモゲームス（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：襟川陽一、以下：コーエーテクモゲームス）は、株式会社ネクソン（本社：東京都中央区、代表取締役社長：崔 承祐／チェ・スンウ、以下 ネクソン）及び連結子会社である NEXON Korea Corporation（ネクソン・코리아・コーポレーション、本社：韓国ソウル市、代表取締役社長：ソ・ミン、以下 ネクソン코리아）と、日本、韓国、中国、台湾、香港、マカオにおける『三國志曹操伝オンライン（仮）』のサービスに関してライセンス契約を締結しました。

今回の契約締結により、多数のオンラインゲーム配信事業を手掛けるネクソン及びネクソン코리아が『三國志曹操伝オンライン（仮）』を配信及びプロモーション活動を行っていくことが決定しました。

なお、『三國志曹操伝オンライン（仮）』の開発は、韓国のゲーム開発会社である THINGSOFT が開発する予定です。

『三國志曹操伝オンライン（仮）』は、古代中国における三国時代の実際の戦いを舞台とした、大規模多人数同時参加型の戦略 RPG です。史実に基づいたシナリオの中で、プレイヤーはユニットを組み、古代の武将を解放し、自らの軍の味方にしていきます。ステージをクリアするごとに、オンラインでプレイヤーの記録が更新され、新たなステージを遊べるようになります。プレイヤーは、ゲーム内での戦績又は課金により、軍の戦闘力を上げるアイテムを取得することができます。

コーエーテクモゲームスの IP である『三國志曹操伝』を、ネクソンの基本プレイ無料モデルのノウハウとグローバルな配信力により、『三國志曹操伝オンライン（仮）』として、歴史を題材にした大規模多人数同時参加型 RPG を好むアジア諸国のプレイヤーに、余すところなくご堪能いただけると確信しております。

コーエーテクモゲームスは、「世界 No.1 のエンターテインメント・コンテンツ・プロバイダー」を目指し、今後もグローバル市場を見据えた商品の開発・販売を推し進めてまいります。

以上